

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		BPSDの傾向が強くみられる利用者様に対して職員が対応に困ったり戸惑ったり苦慮している場面が多々見られる。	認知症について、学習する機会を設ける。	BPSDの対応について、専門資料を活用したり、外部から講師を呼んだりしながら職場内研修を行い、学習したことを実践で応用しながら職員間で情報を共有して、職員の対応の自信に繋がるよう取り組む。	12ヶ月
2		利用者様・職員とで年2回通報・避難訓練を実施しているが、地域を巻き込んだ、夜間想定避難訓練や備蓄品の準備などが十分にできていない。	最低限の備蓄品の確保と、緊急時の連絡体制を整える。	コロナ禍の影響もあり、地域の方に遠慮して、施設だけの対策として考えていたが、現実的には人手が必要となることを踏まえて地域との連絡体制の整備を図る。また、非常食・水等の備蓄品の整理もする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。